

## 常陸大宮に「来たい」

### － 観光・地域振興に関する重点政策のご紹介 －

広報常陸大宮8月号から10月号にかけて、「重点政策」と位置付けている市の取り組みをご紹介します。今月号は、地域の経済活性化や魅力向上を目的に行っている、地域の資源を活用した観光・地域振興に関する事業を取り上げていきます。

## 御前山・那珂川観光強化事業

平成28年より、観光集客を目的として、常陸大宮市と城里町で「御前山・那珂川広域連携協議会」を設置し、御前山や那珂川などの観光資源を活用した事業を行っています。

### 「関東の嵐山」御前山・那珂川の魅力

御前山、那珂川、御前山大橋が一度に見られる風景が京都の嵐山に似ていることから、「関東の嵐山」と呼ばれています。

常陸大宮市と城里町を跨ぐ「御前山」は、夏の緑や秋の紅葉など、四季折々の風景を楽しむことができます。

「那珂川」は、関東随一の清流として知られ、流域には自然が多く残されています。近年では、鮎を捕獲するために観光やなが設置され、捕れたての鮎の塩焼きを楽しんだり、鮎の友釣りを楽しむ人々が多く訪れます。

また、カヌーなどの水上アクティビティ、キャンプを楽しむことができるスポットとなっています。



### 実施予定イベント

#### 11/6 第7回 御前山トレイルラン大会

平成28年から開始した「御前山トレイルラン大会」。昨年は約400名が参加しました。トレイルランとは、舗装されていない山道などを走ることを意味します。

この大会では、スタートしてすぐ、雨天以外では水が引いている皇都川を1.5km走ります。その後、ショートコースでは御前山を経由する合計約10kmを、ロングコースでは、津室山・井殿山の尾根沿い、御前山ダムを経由し、那珂川を眺めながら関東ふれあいの道を走行する合計約27kmを駆け抜けます。

※今年度の大会参加申込は終了しました。



#### 11/27 御前山サイクリングフェスティバル〜グルメライド〜

令和元年から開始し、昨年は約100名が参加した「御前山サイクリングフェスティバル〜グルメライド〜」。

令和4年度は、約60kmのコースをサイクリングで巡り、途中のチェックポイントにて常陸大宮市と城里町の人気スイーツを堪能するほか、ゴール後には、スタンプラリーの景品としてけんちんうどんの提供などを行います。そのほか、御前山ダムでのカヌー、e-バイク体験会なども実施します。

サイクリングフェスティバルの参加者募集は、11月8日まで行っています。詳しくは市HP、広報常陸大宮お知らせ版 9月26日号をご覧ください。



■問い合わせ■  
商工観光課 電話：52-1111(内線275)

## 御前山・那珂川観光強化事業に携わる方々

観光ボランティア団体

御前山・那珂川地域案内人 代表 皆川善廣さん

「御前山・那珂川地域案内人」は現在5名で活動しています。常陸大宮市・城里町主催イベントへの参画、「道の駅かつら（城里町）」利用者への観光案内、ツアー会社などの「御前山ハイキング」同行などで魅力発信を行っています。

退職後、自分にできることを模索していたとき、「地域案内人講座」の情報を目にし、「これだ!」と思い立ったことがきっかけで、今に至ります。

御前山周辺は四季それぞれの顔があり、年間を通じて魅力がありますが、これから迎える秋には、紅葉や新そば、三王山の雲海を楽しむことができます。

今後は、案内人とどまらず、地域を賑わせるための活動をしたいと考えています。



那珂川・御前山ダム水上アクティビティガイド

ストームフィールドガイド 代表 山本滋さん

「ストームフィールドガイド」では、現在、16名で那珂川や御前山ダムの水上アクティビティガイドなどを行っています。

那珂川はカヌー好きの間でも有名で、ただきれいなだけではない、魚などが一緒に住まう川です。私にとっては、本来の川とは何かを教えてくれた場所です。特に、10月・11月には、水上アクティビティの中で、サーモンウォッチングができるなど、本当の川のダイナミックさを感じられます。

今後は、体験者に自然を楽しんでいただきながら、人の手で本来の川の姿を守っていくことの必要性を伝えていきたいですね。



## 「道の駅常陸大宮」遊具設置工事

屋外での子供の遊び場を充実させ、施設の利用を促す目的で、道の駅常陸大宮〜かわプラザ〜の屋外広場に、新たな遊具の設置工事を進めています。

### 令和4年6月9日から 一部遊具の利用開始

令和4年6月9日から、道の駅常陸大宮〜かわプラザ〜屋外広場にて「インクルーシブ遊具(※)」3基の利用を開始しました。遊具設置にあたり、本市と関わりの深いピジョン株式会社からの寄附金(企業版ふるさと納税)を活用しております。

※「包み込むような」「すべてを含む」といった意味を持つ言葉。遊具においては、障がいの有無や年齢などにとらわれず、一緒に遊べる遊具を指す。

### 令和5年度には大型遊具・三輪車コースも

今年度は、大型遊具や三輪車コースの整備を計画しており、令和5年度からの利用開始を予定しています。

※工事の進捗状況により利用開始時期が変更となる場合があります。

■問い合わせ■  
農林振興課 電話：52-1111(内線207)



▲インクルーシブ遊具「トドラーズイング」。複数人でも乗れるカゴ型のブランコや、月齢の低い子供が、親子で乗れるタイプも設置しています。



▲令和5年度 完成イメージ  
(画像提供：ポーネルンド)